

臨床指標

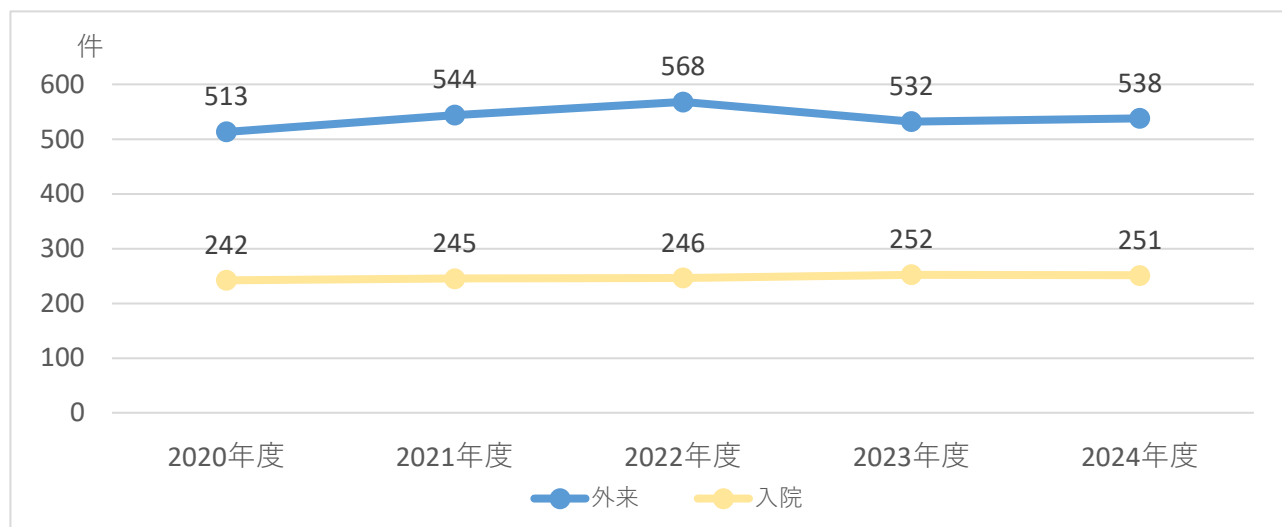
● 疾病大分類別・診療科別 退院患者数

疾病分類		総数	内科	循環	小児	外科	整形	脳外	皮膚	泌尿	産婦	眼科	耳鼻
総数	男	3,676	1,069	436	237	478	423	116	65	319	0	340	193
	女	3,540	793	314	213	342	529	88	54	85	644	327	151
01 感染症及び寄生虫症	男	104	60	2	29	3	1		6	1			2
	女	103	48	5	29	4	2		8		3		4
02 新生物	男	586	201		1	137		8	9	189			41
	女	467	73		4	155	2	4	9	33	157		30
03 血液および造血器の疾患ならびに免疫機構の障害	男	15	11	1	1				1	1			
	女	24	12	1	4					1	6		
04 内分泌、栄養および代謝疾患	男	110	55	3	20		8					22	2
	女	96	61		22	1	2					8	2
05 精神および行動の障害	男	6	2	1	2	1							
	女	8	4		3			1					
06 神経系の疾患	男	41	2	3	2		3	12					19
	女	39	5	1	7		5	8					13
07 眼および付属器の疾患	男	315	1		1							313	
	女	318			1	1						316	
08 耳および乳様突起の疾患	男	20	1		2								17
	女	26			1							1	24
09 循環器系の疾患	男	484	35	368		5	5	70					1
	女	325	21	246	2	2	1	53					
10 呼吸器系の疾患	男	421	184	33	68	38	5						93
	女	300	153	27	47	16							57
11 消化器系の疾患	男	609	320		5	279	2						3
	女	391	248	1	3	135					2		2
12 皮膚および皮下組織の疾患	男	39	1		4	1	2		30				1
	女	41	2		4	1	1		30				3
13 筋骨格系および結合組織の疾患	男	85	9	1	6		67		1				1
	女	92	11	2	7		70		1		1		
14 腎尿路生殖器の疾患	男	243	106	4	2	2	3	1		125			
	女	276	84	9	9	15	2	1	2	49	105		
15 妊娠、分娩および産褥	男	3			3								
	女	361	1								360		
16 周産期に発生した病態	男	39			39								
	女	35			32						3		
17 先天奇形、変形および染色体異常	男	9	1		2	1	1		2				2
	女	7			2	1							4
18 症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	男	72	27	4	27	1	4	1	1	2			5
	女	74	28	8	21	3	1	2		1	2		8
19 損傷、中毒およびその他の外因の影響	男	429	26	3	20	8	322	24	15	1		5	5
	女	522	24	5	12	6	443	19	4	1	3	1	4
20 傷病および死亡の外因	男	0											
	女	0											
21 健康状態に影響をおよぼす要因および保険サービスの利用	男	2		1		1							
	女	6		2	1	1					1	1	
22 特殊目的コード	男	44	27	12	3	1							1
	女	29	18	7	2	1					1		

分類方法は、WHOが定める国際疾病分類第10版（ICD-10）2013年度版に準拠しています。当院では「新生物」、「消化器系の疾患」、「損傷、中毒およびその他の外因の影響」に分類される患者さんが多いです。

臨床指標

1 日平均患者数（外来・入院）

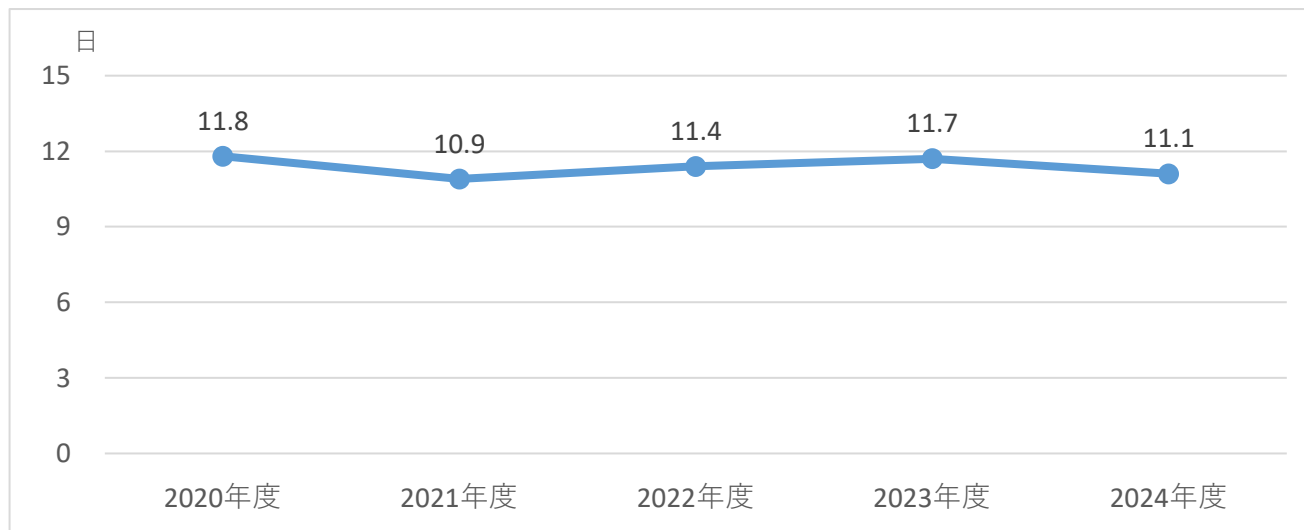


【指標の定義】

分子	入院：入院延べ患者数	外来：外来延べ患者数
分母	入院：365日	外来：外来診療日数

年間の1日平均患者数を、入院及び外来でそれぞれ集計しました。入院では1日当たりどれくらいの患者さんが在院しているか、外来では1日当たりどれくらいの患者さんが来院しているかを示しています。

平均在院日数



【指標の定義】

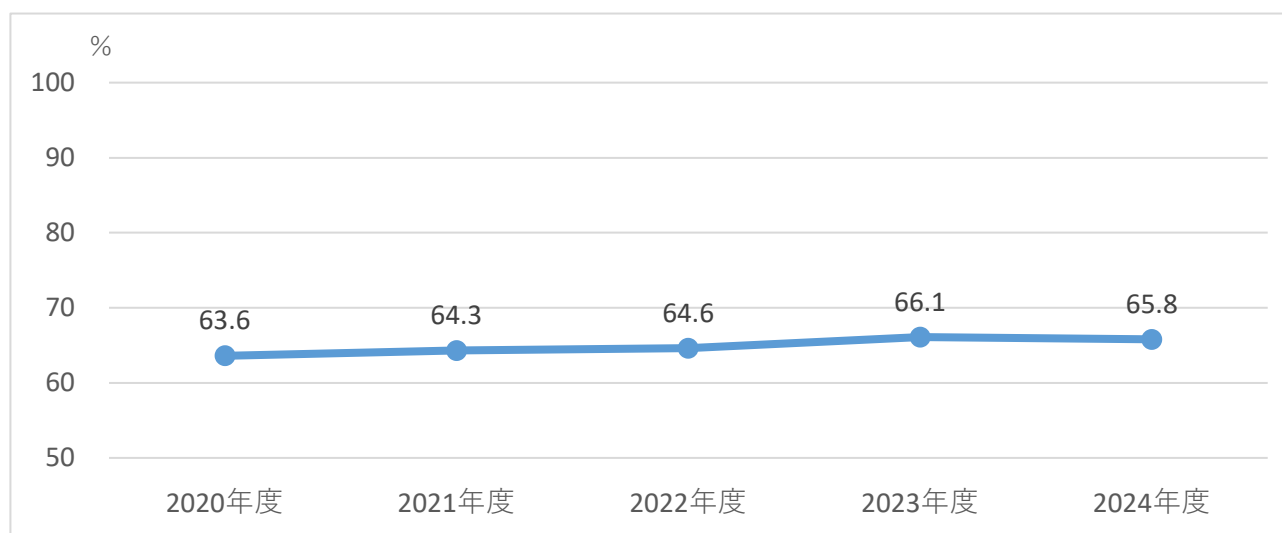
分子	入院延べ患者数
分母	(新入院患者数 + 退院患者数) × 1/2

※ 短期滞在手術等基本料算定患者及び地域包括ケア病棟入院患者は含まない

平均在院日数は、入院患者さん1人当たりの平均的な入院日数を示したものです。病院の入院治療機能を把握するために用いられます。2024年度には、急性期病棟だけでなく地域包括ケア病棟のデータも含まれます。

臨床指標

▶ 病床稼働率

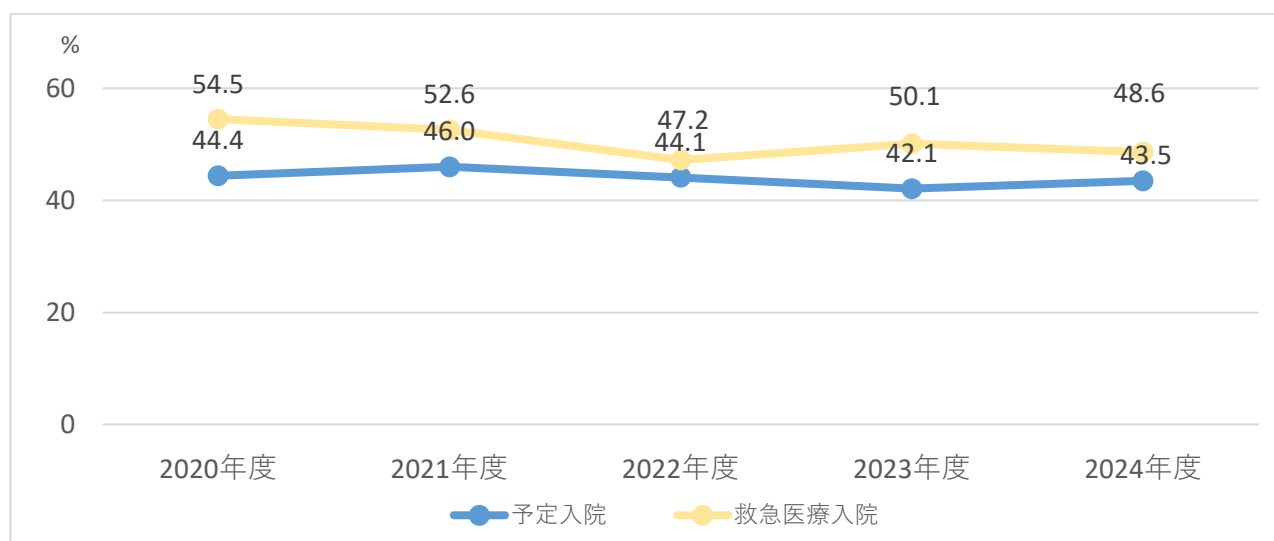


【指標の定義】

分子	入院延べ患者数
分母	病床数 × 365日

病床稼働率は病院の経営管理に用いる指標の一つで、病床がどれくらいの割合で利用されているかを示しています。病床稼働率が高いほど、病院が効率的に患者を受け入れていることを表します。

▶ 予定・救急医療入院患者率



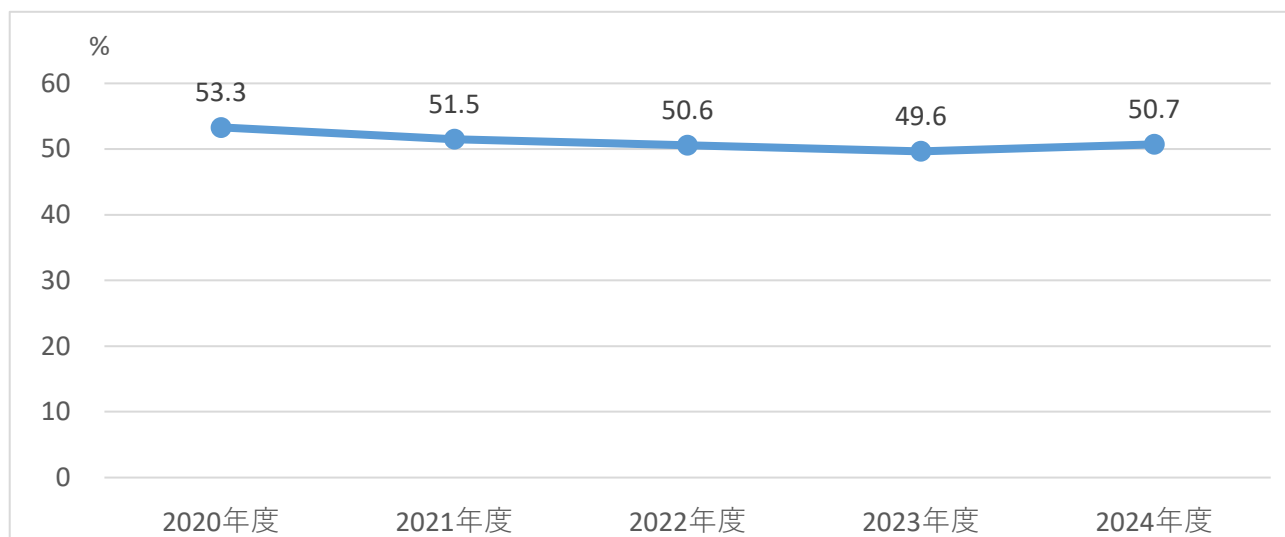
【指標の定義】

分子	予定入院、または救急医療入院患者数
分母	退院患者数（再入院患者・転棟患者・死亡退院患者は除く）

※ 救急医療入院とは、即日入院（紹介外来受診後の入院、救急外来受診後の入院等）することを指す
救急医療入院患者には、予定入院以外の緊急で入院が必要になった患者さんが該当します。予定入院患者は主に手術目的の患者さんになります。当院では、救急医療入院の患者さんの方が多く推移しています。

臨床指標

▶ 入院手術患者率

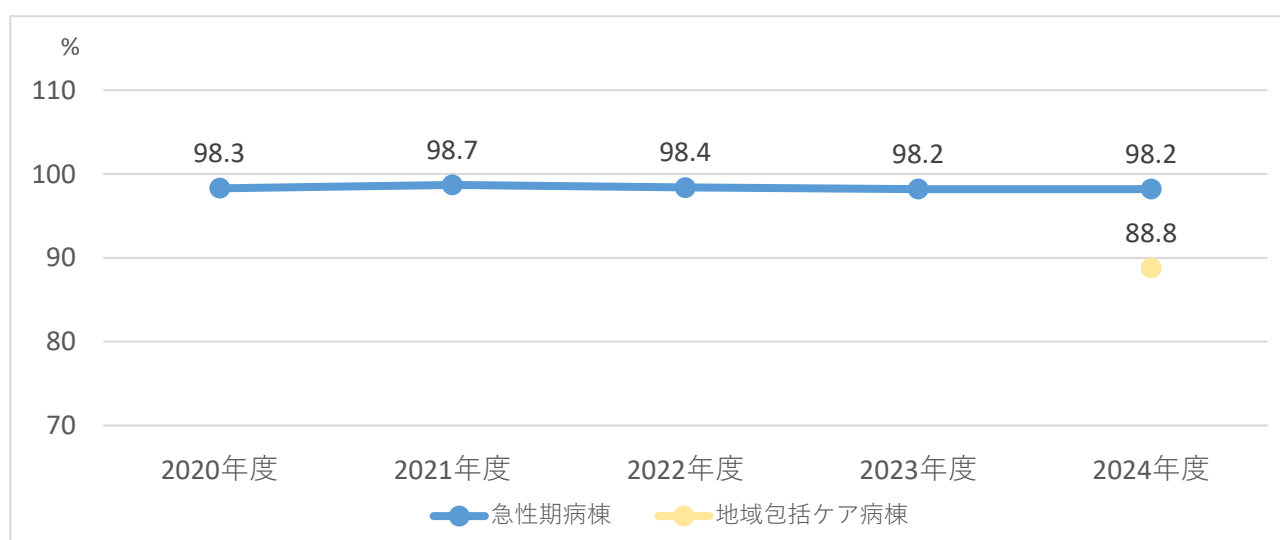


【指標の定義】

分子	手術施行患者数
分母	退院患者数（再入院患者・転棟患者・死亡退院患者は除く）

入院手術患者率は病院がどれだけの患者に対して手術を行っているかを示す指標で、医療の質の向上に寄与します。当院では眼科の入院手術患者率が99.8%と最も高く、外科・整形外科などの外科系診療科が続きます。

▶ 在宅復帰率



【指標の定義】

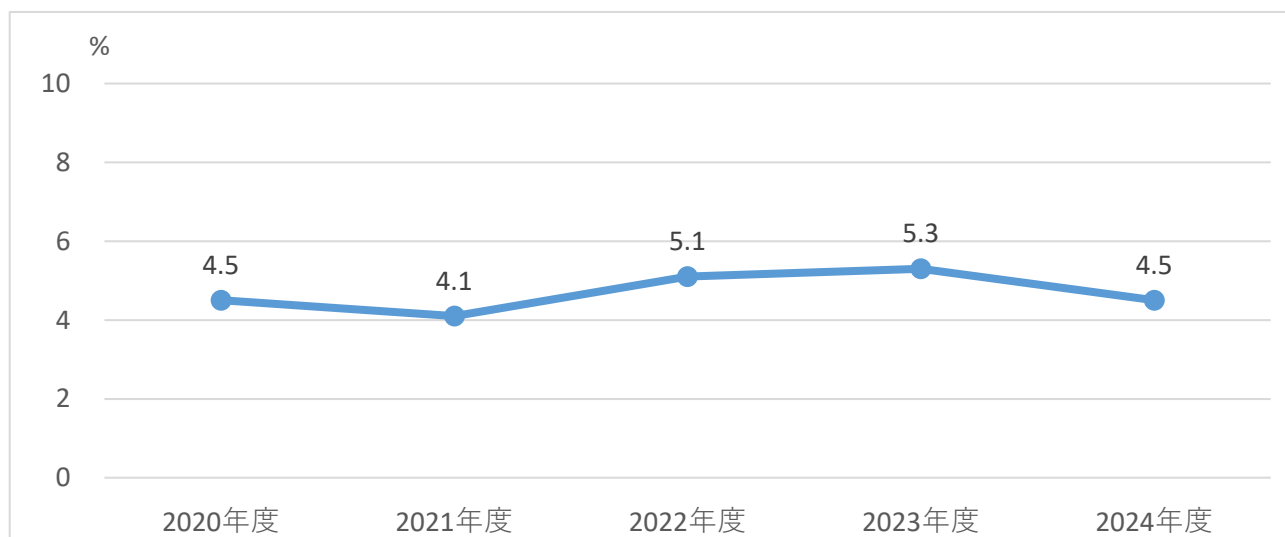
分子	自宅等退院患者数
分母	退院患者数（再入院患者・死亡退院患者・転棟患者は除く）

※ 地域包括ケア病棟入院料の在宅復帰率算出においては、他病棟への転棟患者を分母に含む

退院患者さんのうち、自宅などへの退院割合を示しています。治療が一段落し、自宅などへ退院することが多い場合は在宅復帰率が高くなります。当院では、2025年1月から地域包括ケア病棟が再開しています。

臨床指標

死亡退院患者率



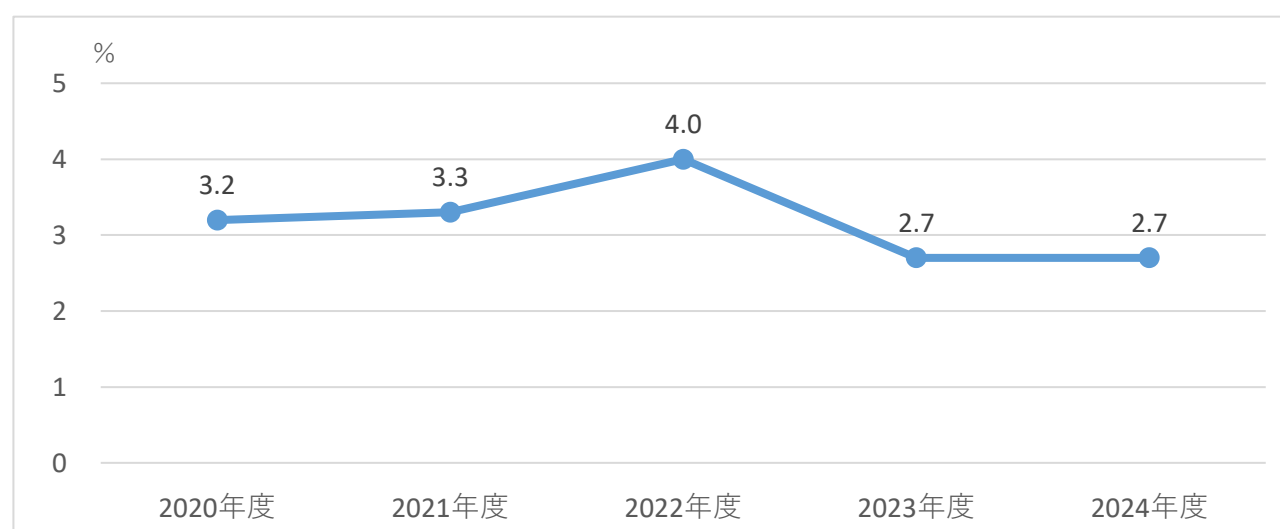
【指標の定義】

分子	死亡退院患者数
分母	退院患者数

※ 緩和ケア病棟等退院患者、死亡時の1日分の入院料等を算定する患者は分母・分子に含まない

死亡退院患者率は医療施設の質を評価するための重要な指標であり、入院患者さんの死亡率を把握することで医療の質の向上に寄与します。病院内で死亡する患者さんの割合であり、高機能病院では高くなります。

退院後30日以内の再入院率



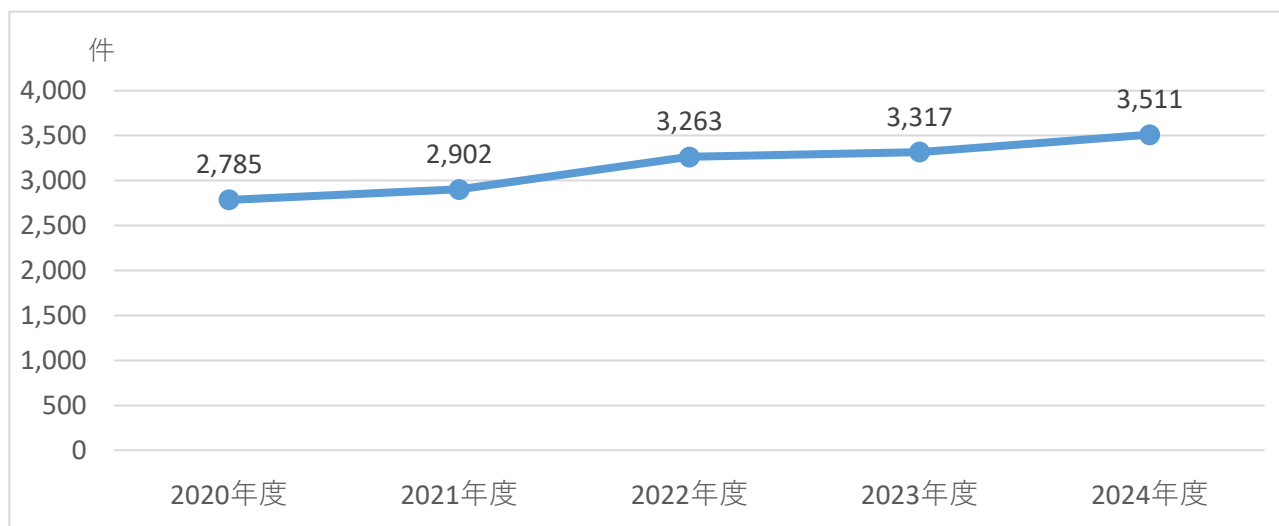
【指標の定義】

分子	前回の退院日が30日以内、かつ、今回入院の入院中の主な診療目的が「その他の加療」に該当
分母	退院患者数

期間中に退院した患者人数に対する、予定しない再入院であった退院患者人数の割合です。前回入院時の治療が不十分なことや、回復が不完全な状態で早期退院したことによる予定外の再入院を防ぐための指標です。

臨床指標

救急搬送患者数



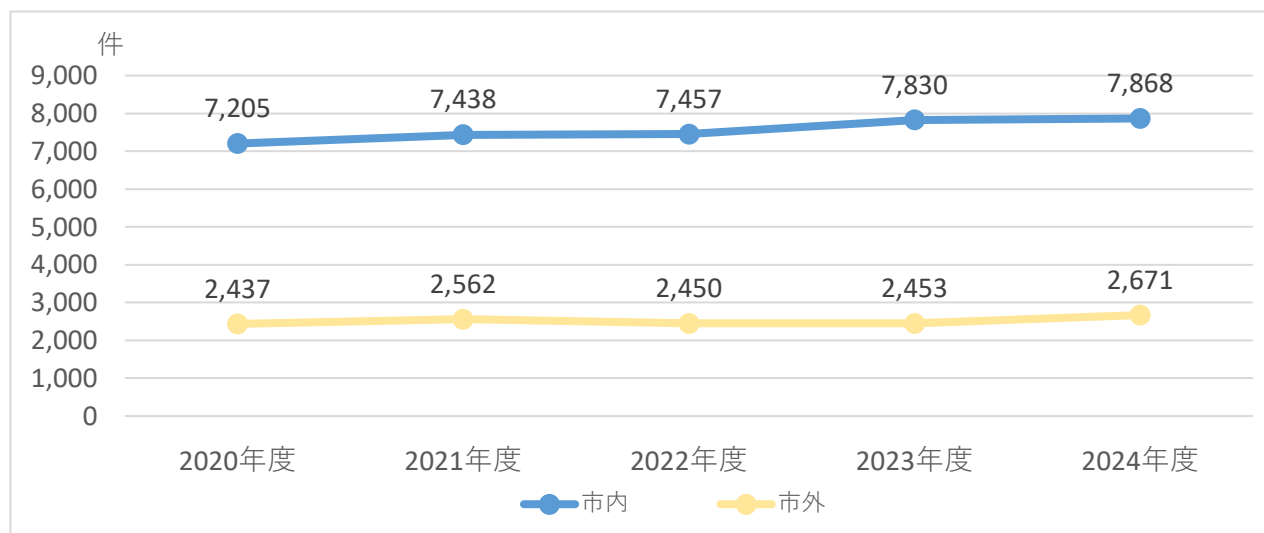
【指標の定義】

概要

地域で救急搬送された患者に対し、当院が引き受けた救急車来院患者数

1年間に救急車で搬送された患者さんを受け入れた数です。救急隊からの搬送の要請に対して、どれだけ救急車の受け入れができたかを示す指標で、救急診療を評価する、地域医療への貢献を示す指標になります。

地域別紹介患者数



【指標の定義】

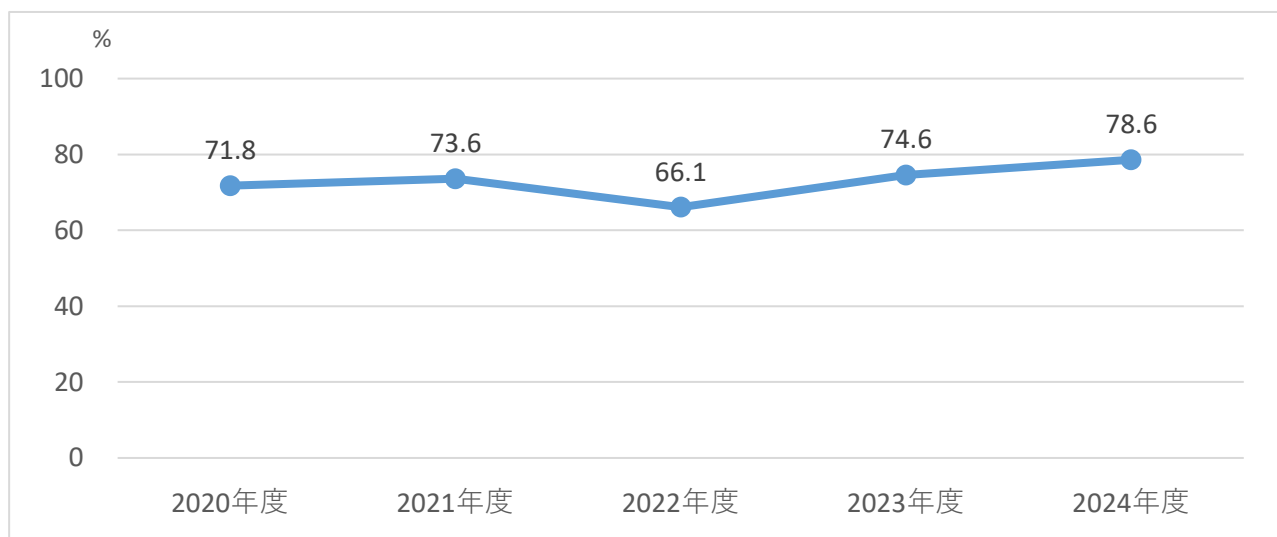
概要

地域の診療所や病院等から、当院が紹介を受けた地域別の患者数

地域の診療所や病院等から、当院が紹介を受けた患者数を示しています。当院は富士宮市医師会と共同し、病診連携を推進しています。先進的な医療機器を揃え、それぞれの診療科に専門医を配置しています。

臨床指標

紹介率

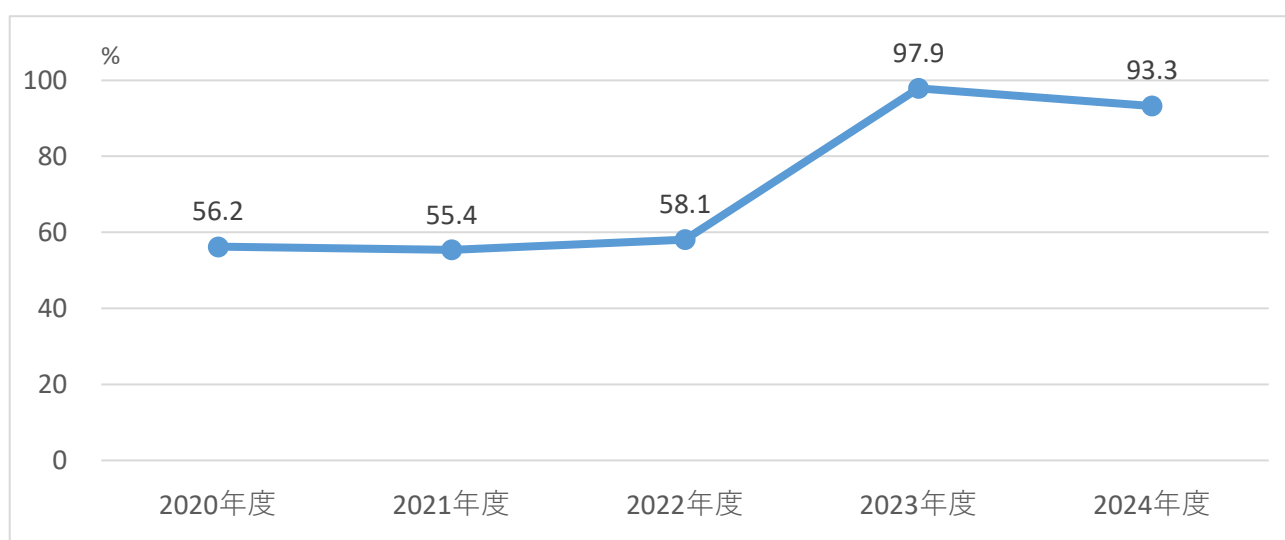


【指標の定義】

分子	紹介初診患者数
分母	初診患者数－（休日・夜間以外の初診救急車搬送患者数＋休日・夜間の初診救急患者数）

紹介率は、他の病院や診療所から紹介状を持参して受診した患者さんの割合です。地域の医療機関との連携の度合いを示す指標です。診断の困難な症例の検査や、重篤な疾患の治療を行うことが当院の役割です。

逆紹介率



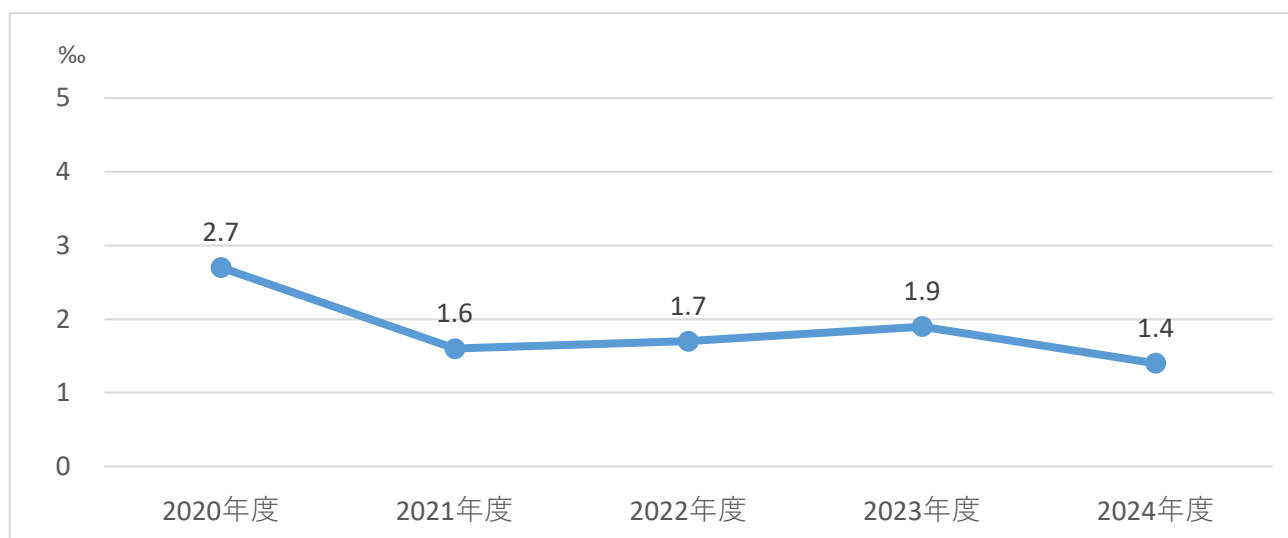
【指標の定義】

分子	逆紹介患者数
分母	初診患者数－（休日・夜間以外の初診救急車搬送患者数＋休日・夜間の初診救急患者数）

逆紹介率は、当院から他の病院や診療所へ紹介した患者さんの割合です。治療を終え、症状が落ち着いたらかかりつけ医へ紹介し、治療を継続または経過観察するなど、地域で切れ目のない医療を提供しています。

臨床指標

▶ 入院患者の転倒・転落発生率

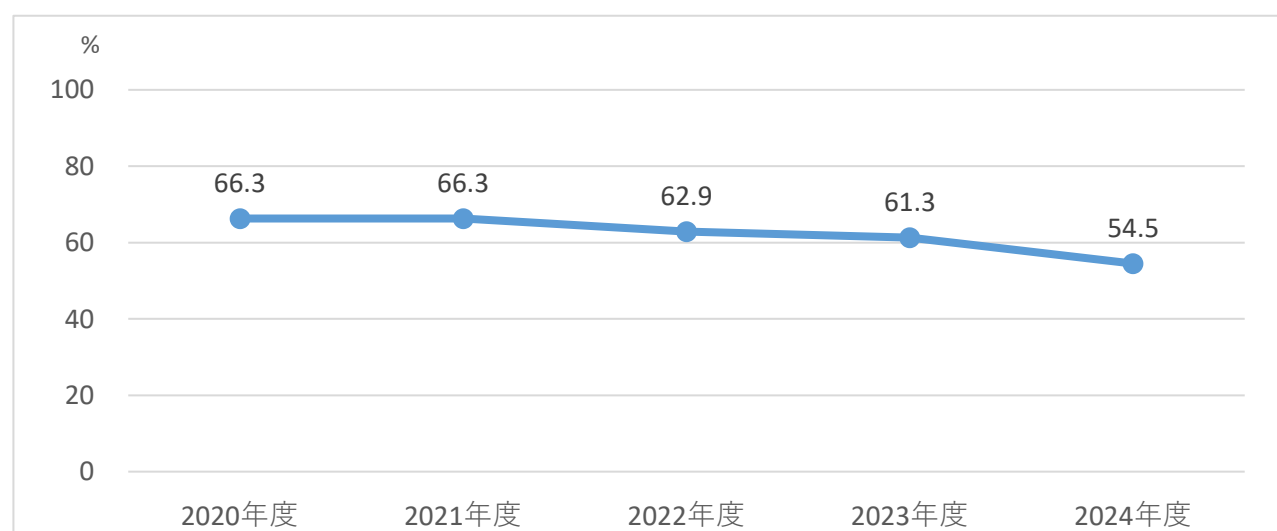


【指標の定義】

分子	医療安全管理室へインシデント・アクシデントレポートが提出された転倒・転落件数 (介助時および複数回の転倒・転落は含み、学生・スタッフなど入院患者以外の転倒・転落は除く)
分母	入院延べ患者数

入院中の患者さんの転倒やベッドからの転落は、環境の変化によるものや疾患そのもの、治療・手術などによる身体的なものなどさまざまあります。転倒・転落リスクを低減する取り組みが、傷害予防に繋がります。

▶ 患者満足度



【指標の定義】

分子	「この病院について総合的に満足またはやや満足している」と回答した患者数
分母	患者満足度調査に回答した患者数（未記入患者を除く）

受けた治療の結果、入院期間、安全な治療に対する患者満足度を見ることは、医療の質を測る上で直接的で重要な評価指標の一つです。調査は5段階評価で行っています。より高い値が望ましい指標です。